

前期赤松氏の実像

ー城郭と寺院からー

平成27年度(2015)に兵庫県立歴史博物館内に設立されたひょうご歴史研究室は、県内の歴史について調査研究を行うとともに、兵庫の文化の継承・発展に寄与し、地域振興に資することを目的としています。平成28年度(2016)から上郡町と連携して赤松居館跡、令和2年度(2020)からはたつの市と連携し城山城の調査・研究を進め、並行して赤松氏関係の文献を幅広く収集し、分析・検討を行ってきました。

今回のフォーラムではこれらの調査・研究の成果を踏まえ、鎌倉時代末期における苔縄城(上郡町)での赤松円心の挙兵から、嘉吉の乱(嘉吉元年(1441))における赤松満祐の城山城(たつの市)での滅亡に至る前期赤松氏のあゆみについて紹介するとともに、調査・研究に取り組んだ気鋭のパネリストによるディスカッションを通じ、室町時代前半にたつのを拠点に活躍した赤松氏の実像を明らかにして参ります。

会 場 **兵庫県立西播磨文化会館**(会場は県立歴史博物館ではありません)

開催日時 **令和4年10月16日(日) 13:00~16:30**(入場無料/12:15開場)

講演① 大村拓生(ひょうご歴史研究室)「前期赤松氏の展開と禅宗寺院」

講演② 山上雅弘(ひょうご歴史研究室)「前期赤松氏の城郭と拠点形成」

パネルディスカッション

司 会：中井淳史(兵庫県立大学)、古野 貢(武庫川女子大学)

パネリスト：島田 拓(上郡町教育委員会、ひょうご歴史研究室)

義則敏彦(たつの市教育委員会、ひょうご歴史研究室)

新谷和之(近畿大学)・山上雅弘・大村拓生

予約方法

(1) オンラインでの予約
令和4年9月7日(水)~9月28日(水)
兵庫県立歴史博物館ホームページよりご予約いただけます。

(2) 往復ハガキによる予約
お一人につき1枚に、①10月16日フォーラム参加希望、②郵便番号とご住所、③お名前(フリガナ)、④電話番号、⑤友の会会員の方は会員番号をご記入のうえ、**令和4年9月28日(水)までに**、下記あてにお送りください(必着)。
(※)670-0012 姫路市本町68
兵庫県立歴史博物館

○定員は200名です。応募者がそれを超えた場合は抽選とし、その結果を申込者全員にお知らせします。企画展と同様、入場に当たってはコロナ感染症対策をとります。

○感染症の拡大により、中止になる可能性もございます。

○問い合わせ先

兵庫県立歴史博物館 079-288-9011

西播磨文化会館へのアクセス

電車

・JR姫新線「播磨新宮駅」
北口を出て、北へ徒歩約20分 1.6km

バス

・神姫バス「下野」下車、
西へ徒歩約20分
1.5km

※歩く速度は個人差がありますのでご注意ください。

車

・太子竜野バイパス「福田ランプ」から北へ12km
・山陽自動車道「龍野インター」から北へ10km
・中国自動車道「山崎インター」から南へ12km
・駐車場300台

